

2015年6月19日発表 地震予兆観測情報

公開版（総説のみ）

※最新情報の一般公開は、総説のみとさせていただきます。

NPO 法人 国際地震予知研究会

IAEP

総説

- a) M7.0 と修正された P1506-01c の震央 (震源地の真上)、および発生日については、会員ページで検討する。
- b) 2012 年 1 月 1 日から 2015 年 6 月 10 日の日本周辺の $M_j \geq 6.8$ は F-NET によれば次の通りである。
(2011.3.11 以降年末までは地震多発につき評価対象外とする) ※下記画像クリックで PDF 表示

2012.1.1~2015.6.10 日本周辺で $M_j \geq 6.8$ M_w はモーメントマグニチュード(算出値)

番号	地震発生日時刻 (JST)	緯度 (N)	経度 (E)	深さ (km)	マグニチュード		震源地
					M_j	M_w	
1	2012/01/01, 16:27:52	31.425	136.5865	283	7	6.8	NEAR_TOSHIMA,JS
2	2012/03/14, 18:08:25	40.733	145.2275	54	6.8	6.8	FAR_SE_OFF_HOKKAIDO
3	2012/08/14, 11:59:26	46.1833	145.8817	854	7.3	7.3	SOUTHERN_SEA_OF_OKHOTSK
4	2012/12/07, 17:18:20	37.8198	144.3153	46	7.3	7.3	FAR_E_OFF_NORTH_HONSHU
5	2012/04/18, 12:05:54	45.3008	150.9572	125	7	7.2	KURILE_ISLANDS_REGION
6	2013/09/04, 09:18:20	29.8384	136.4175	445	6.8	6.8	NEAR_TOSHIMA,JS
7	2013/09/26, 02:10:18	37.1963	144.9867	56	7.1	7.1	FAR_E_OFF_NORTH_HONSHU
8	2014/07/12, 04:22:00	37.05	142.3096	33	7	6.5	E_OFF_FUKUSHIMA_PREF
9	2015/02/17, 09:06:34	36.8723	143.1827	12	6.8	6.7	FAR_E_OFF_SANBUKU
10	2015/04/20, 10:42:55	23.8657	132.4273	22	6.8	6.3	NW_OFF_SHOGAKUJIMA,JS
11	2015/05/13, 06:12:58	36.8829	142.1902	48	6.8	6.8	E_OFF_MIYAZU_PREF
12	2015/05/30, 20:23:02	27.9409	140.6825	681	8.1	7.8	W_OFF_OGASAWARA

(以上 F-NET に M_w を追加)
*番号は表 17.2 に変更

この 12 震の地震に対してどのような予測があったのか次表に示す。

2012.1.1~2015.6.10 日本周辺 $M_j \geq 6.8$ 詳細は M_w によって行う

番号	情報発生日	予測日	実発日	実発時刻 (日)	予測震央		深さ (km)	マグニチュード		備考	
					緯度 (N)	経度 (E)		予測	発生 (Mw)		
1	2011.12.30	1.8	1.1	4	23	144	算出	6.8	6.8	0.1	
		5.14	13	20.8	140.8	256		6.8			
2	2012.3.1	12.55	5.14	13	40.2	142.2	算出	6.9	6.9	E ※3月1日予測維持中 凡予測震央13とした	
		10	-45.3	151.7	440	6.9					
3	2012.8.8	7.27			40.9	142.2	算出	6.2			
		8.8	6.14	13	43	131		6.1			
		6.1			40.1	145		6.2			
		7.21			34	142		6.4			
								Mw=6.8			
4	2012.12.9	11.27	12.7	2	44.4	147.3	算出	7.2	7.3	0.1 ※12月5日予測維持中 凡予測震央2とした	
		10	6/29	6/29	6/29	6/29		6/29			
5	2013.4.18		4.19				大規模	7.2		4.17 大気重力波から大規模地震警報 (LAL) 発生 4.18 Mw=6.8	
		2013.4.2	8.11			33.4		138.8	5.4		
6	2013.6.18	7.9			28	143	算出	6.2			
		7.18	8.4	91	21.8	138.2		5.8			
		7.11			37	154		5.8			
							Mw=6.7				
7	2013.10.22	10.17	10.26	9	38.8	142.8	236	7.1	7.1	0	
8	2014.7.10	7.12	7.12	0	35.5	143.4	206	6.8	6.8	0.1 (M7.0)	
9	2015.2	10	2.17	2.01				6.75	6.7	0.05 注:警報は間に合わず。 地震後の対策では Mw7 継続地震研究所事前に 警告せず	
10	2015.4.17								6.3		※台湾海軍がたつ大規模地震 (マニラ湾) 半震
11	2015.5.8	5.11	5.12	2	40	141.05	150	6.8	6.8	0.1	
12	2015.5.21	5.26	5.3	4	41.1	143.9	1580	7.5	7.8	0.4 () は地震後再計算	

大地震について遺漏なく予知することが大切だと考える。

マグニチュードは1違うとエネルギーは32倍、2違うと $32 \times 32 = 1024$ 倍、3違うと32700倍異なる。

例えて言うならば、第2次世界大戦で使われた最大の爆弾の1個のエネルギーはM5.5程度と言われている。

つまりM6.5は32個一度に爆発させたもの、M7.5は1000個一度に爆発させたもの、M8.5は32000個一度に爆発させたもので、まるで違う。M5.5と予測し、実発生がM8.5であった場合、的中と評価するのは恥ずかしいことだ。この程度の基礎知識は地震大国日本に住む住民にとっては必須事項である。

地域別予測に関しては会員ページ〔IAEP-150619P〕をご覧ください。

(東日本大震災の余震域については原則M6以上、そのほかの地域は原則M5.5以上)

会員ページ記載の予測の漏洩ならびに転用は厳禁です。

2014年9月19日発表

地震予兆観測情報

地図版（会員ページ）

地域別詳細情報

※ 最新情報ではありません。

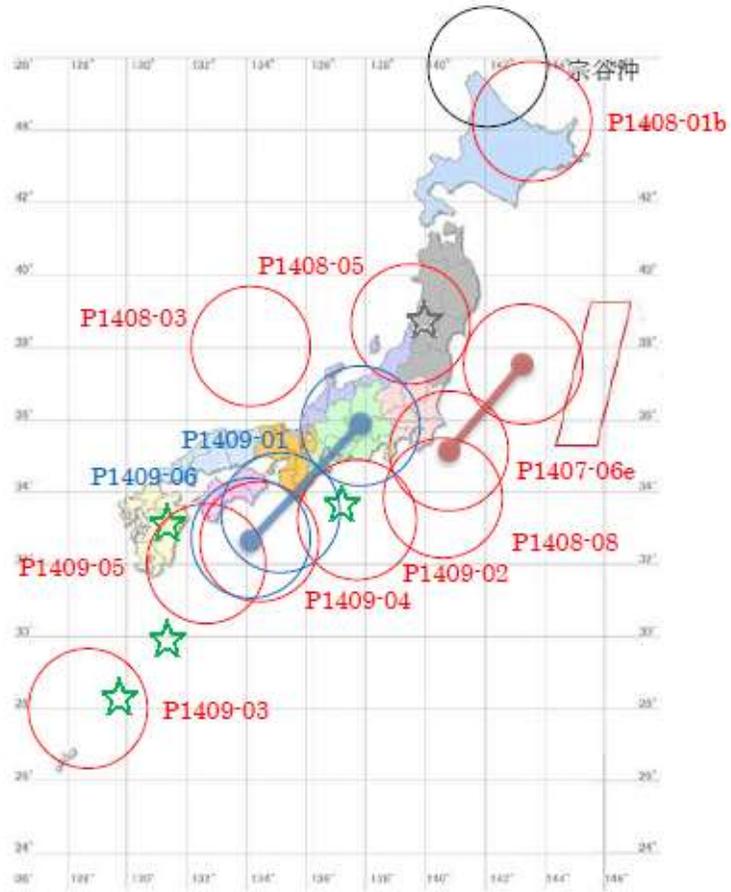
最新情報の一般公開は、総説のみとさせていただきます。

NPO 法人 国際地震予知研究会

IAEP

総説

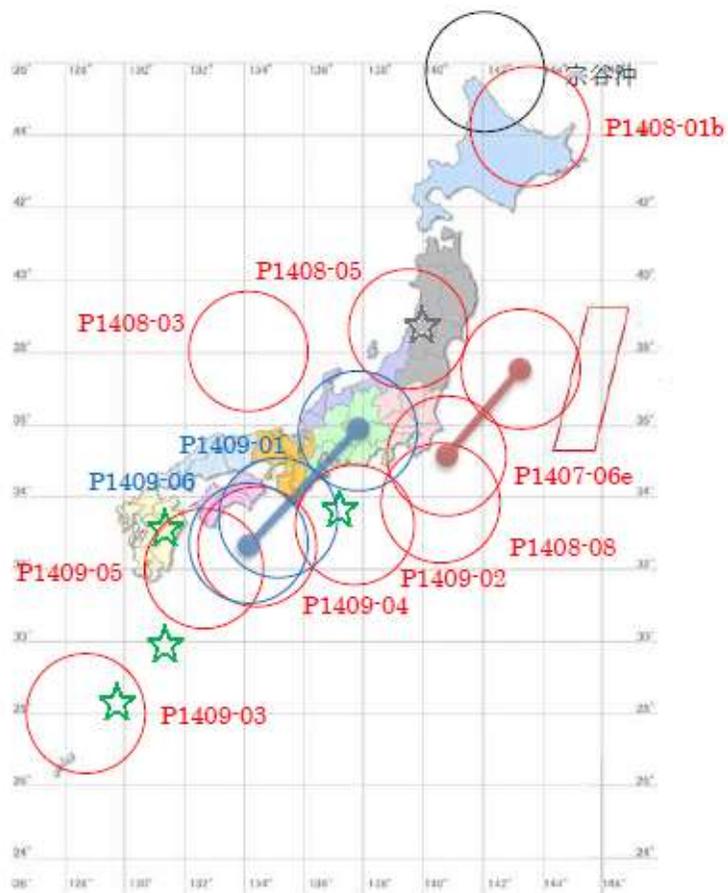
詳しい解説及びアウトライズ地震記事につきましては“くるぞーくん140919”をご参照ください。 予測の漏洩ならびに転用は厳禁です。
 ※前回予測を継続する場合は、予測Pの前に[継続]と表記しております。



地域	観測情報
北海道	予測No. P1408-01b 宗谷沖
	<ul style="list-style-type: none"> ● [継続]P1408-01b : 2014/08/21±6 北海道北東沖 (N44.2, E143.5) M6.3 9/4の総説g) (M7.9アリューシャン列島の規模の大きな余震)とダブっているため 確実ではありません。 ● [継続]P : 2014/08/17±3 宗谷沖 (N45.7, E142.0) M4.8 8/26にも前兆が見られましたのでこのままとしますが、P1408-01bと同様、9/4の 総説g)で述べた余震の前兆とダブっているため、発生は確実ではありません。
東北地方	予測No. P1407-06e P1408-05 青森県東方沖
	<ul style="list-style-type: none"> ● [継続]P1407-06e (M7.3)については、総説a)参照。 ● [継続]P1408-05 : 2014/9/04±4 M5.5 山形県沖 (N38.6, E139.4) ● 青森県東方沖でM5未満が、9/22前後に予測されます。
北陸地方	予測No. —
関東地方	予測No. P1407-06e P1408-08
	<ul style="list-style-type: none"> ● [継続]P1407-06e (M7.3)については、総説a)参照。 ● [継続]P1408-08 : 2014/9/10±4 三宅島近海 (N33.8, E140.5) M5.5 これはP1407-06eと前兆領域がダブっているため、あるいは発生しないかもしれ ません

総説

詳しい解説及びアウターライズ地震記事につきましては“くるぞーくん140919”をご参照ください。 予測の漏洩ならびに転用は厳禁です。
 ※前回予測を継続する場合は、予測Pの前に[継続]と表記しております。



地域	観測情報				
	予測No.	P1408-03	P1409-01	P1409-02	
中部地方	●	[継続]P1408-03 : 2014/9/10±4 能登半島はるか西方沖 (日本海西部) (N38, E134) M5.5 深発地震			
	●	[継続]P1409-01 : 2014/9/15±3 M5.1 長野県南部 (N35.8, E137.7) または四国沖 (N32.7, E134.0) または大分県東部 (N33.4, E131.8) 各々でMを減じて発生する可能性もあります			
近畿地方 中国地方 四国地方 九州地方 南西諸島	●	[継続]P1409-02 : 2014/10/22±5 東海道はるか沖 (N33.2, E137.6) M5.9 おそらくは深発地震と推定されます (9/18 追記)。			
	●	中部地方の火山か地震か判別が出来ませんが、エネルギーはM6.5相当。10/10±6 火山なら中部地方 (御岳山?)、地震ならP1407-06e (M7.3) とダブっている可能性が高い。			
	予測No.	P1409-03	P1409-04	P1409-05	P1409-06
	●	P1409-03 : 2014/9/27±5 奄美大島近海 (N28.0, E128.5) M6.0 発生日は最近の遅れ現象から計算してあります。			
	●	P1409-04 : 2014/10/02±6 四国沖 (N32.6, E134.3) M6.2			
	●	P1409-05 : 2014/9/30±5 日向灘 (N32.0, E132.5) M5.8			
	上記P1409-04と前兆領域がダブっているため、発生しないかもしれません。				
	●	P1409-06 : 2014/9/30±4 紀伊水道 (N33.4, E135.0) M5.4			
	P1409-04, 05とダブっているため確かではありません。				